PL病院ニュース

NO.355
2026年10月号
毎月1日発行

出産や加齢、手術などで弱った骨盤底筋群を鍛える医療機器

フェミゾンDR導入のお知らせ

PL病院では、このたび骨盤底筋群を手軽に鍛えられる医療機器「フェミゾンDR」を、南河内地区で先駆けて導入いたしました。これにより幅広いお悩みに対応できる体制が整いました。

骨盤底筋群を鍛える

骨盤底筋群は、排尿・排便、骨盤内臓の支え、姿勢などに関わる大切な筋肉です。しかし、出産や加齢、前立腺手術などをきっかけに弱くなることがあり、尿失禁や頻尿、便秘や便失禁、外陰部の不快感、腰痛、骨盤臓器脱、性的満足度の低下、EDなど、生活の質に影響する症状が現れることがあります。こうしたお悩みはとてもデリケートで、受診をためらわれる方も少なくありません。当院では、できる限り負担なく、安心して取り組んでいただける方法を提供したいと考えています。

フェミゾンDRとは

フェミゾンDRは、服を着たまま椅子に座るだけで骨盤底筋群を鍛えることができる医療機器です。市販のEMS（Electrical Muscle Stimulation：電気刺激によって強制的に筋肉を収縮させ、運動した時と同じような効果を得るテクノロジー）とは異なり、米国FDA認証を受けた「高密度焦点式磁気パルス技術」を用いており、深い層の筋肉にも働きかけるのが特徴です。高密度電磁波による非侵襲的な神経筋刺激によって、通常の運動では鍛えにくい筋群にも等尺性収縮を誘導します。痛みや強い刺激はほとんどなく、ご自身に合った強さから無理なく始められます。

ご利用方法

治療を希望される際は、まず産婦人科または泌尿器科を受診してください。症状や適応を確認します。フェミゾンDRの利用は自費診療で、1回20分4,000円です。6回もしくは12回を1コースとし、その後は月1～2回の継続をおすすめしています。

なお、体内にペースメーカーや除細動器などの電子インプラント、金属インプラント、金属製子宮内避妊具がある方、妊娠中の方は利用できません（歯のインプラントは問題ありません）。ピアスなど取り外しが可能な金属は外せば施術可能です。

骨盤底筋のお悩みは、誰にでも起こりうる身近なものです。気になる症状がある方はどうぞお気軽にご相談ください。

PL病院では、これからも安心して受診できる環境づくりに努めてまいります。